
立教大学

大学院入試要項

異文化コミュニケーション研究科
異文化コミュニケーション専攻
一般用

特別進学生用

(春季実施分)

博士課程 前期課程

2025年4月入学者・2025年9月入学者用

<問い合わせ先>

立教大学 学部事務4課 異文化コミュニケーション研究科入試担当

TEL 03-3985-4824 / Mail gradicc-ad@rikkyo.ac.jp

(平日9:00~17:00 土曜 9:00~12:30)

※12月24日(火)~1月7日(火)は閉室します。

※回答に時間を要することがありますので、日程に余裕をもってお問い合わせをお願いします。

立教大学異文化コミュニケーション研究科異文化コミュニケーション専攻 「教育研究上の目的」および「入学者受入れの方針」

教育研究上の目的

「異文化コミュニケーション研究科は、学士課程教育における一般的なならびに専門的教養の上に、異文化コミュニケーション学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。」

以下は、この目的を前提とした学生の受入れ方針である。

入学者受入れの方針

博士課程前期課程

すでに高度な言語能力とともに幅広い知識と国際的教養を備えており、将来的に研究の分野において、あるいは実社会において、複眼的な視点から多文化共生社会の進展に貢献するために主体的に判断し行動することのできる人材を受け入れる。

これらを学生受け入れ方針の骨子として、本専攻では入学者の基準を次のように定める。

1. 異文化コミュニケーション、グローバル・コミュニケーション、言語コミュニケーション、通訳翻訳コミュニケーションの4領域及びその関連分野において学士課程修了レベルあるいはそれ以上の学習実績と能力を有する。
2. さらに、上記4領域およびその関連分野の研究者あるいは高度職業人として将来的に活躍できるために必要な、優れた言語運用力（外国語運用能力を含む）を有する。

個人情報取り扱いについて

出願および入学手続にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、およびこれらに付随する事項を行うためののみ利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

上記の業務は、その全部または一部を立教大学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」といいます）において行う場合があります。その場合、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。業務委託にあたっては、機密保持条項を含む契約を締結し、委託先に対し、情報に関する厳重管理を求め、委託業務の目的以外の利用を行わせないようにしています。また、個人が特定できないように統計処理した個人情報を、立教大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導に利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

立教大学のプライバシーポリシーについては、<https://www.rikkyo.ac.jp/privacypolicy/> をご覧ください。

大規模自然災害被災地の受験者に対する特別措置について

立教大学では、大規模自然災害による被害を受けた受験者を対象とした経済支援制度を設けています。制度の詳細は、<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/refund.html> をご覧ください。

※出願者が出願した入試における入学年月日の前日から遡って1年以内に災害救助法が適用された地域に限ります。

目次

1. 募集人員および試験関連日程等	
1) 入学時期	P. 2
2) 出願受付期間	P. 2
3) 募集人員および試験関連日程等	P. 2
4) 入学手続期間	P. 2
2. 出願資格	
1) 出願資格（博士課程前期課程）	P. 3
2) 一般入学試験受験資格	P. 4
3) 特別進学生入学試験受験資格	P. 4
3. 出願手続	
1) 出願手続	P. 5
2) Web 出願システムに入力する事項と出願書類	P. 6
3) 選考料	P. 8
4) 受験票の発行について	P. 9
4. 入学試験	
1) 一般入学試験・特別進学生入学試験	P. 10
2) 第2次選考（口頭試問）に関する注意事項	P. 10
5. 合格発表	P. 11
6. 入学手続	
1) 入学手続期間	P. 12
2) 入学者健康診断について	P. 14
3) 在留資格「留学」取得について	P. 14
学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）	P. 15
国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方へ	P. 17
池袋キャンパス案内図	P. 18

1. 募集人員および試験関連日程等

1) 入学時期

入学時期は2025年4月または2025年9月です（特別進学生は2025年9月のみです）。

※入学時期は変更できません。

2) 出願受付期間

出願受付期間	2025年 1月6日（月）0:00:00～1月10日（金）23:59:59
--------	---------------------------------------

3) 募集人員および試験関連日程等

専攻	募集人員	試験区分	試験日程			
			第1次選考	第1次選考合格発表	第2次選考口頭試問	第2次選考合格発表
異文化 コミュニケーション	20名	一般	書類選考	2025年 2月5日 (水)	2025年 2月15日 (土)	2025年 2月25日 (火)
		特別 進学生				

【募集人員および試験日程に関する注意事項】

(1) 募集人員は、夏季入試も含めた人数です。

(2) 志願者数が募集人員に達しない場合でも、試験の成績によっては、全員が合格者になるとは限りません。

4) 入学手続期間

入学手続に関しては、合格者に対して送付する合格通知に案内書類を同封します。

4月入学

合格発表日～2025年3月14日（金）

9月入学

第1次入学手続期間（入学手続金納入）：合格発表日～2025年3月14日（金）

第2次入学手続期間（入学手続書類提出）：2025年4月1日（火）～2025年5月30日（金）

詳細は「6. 入学手続（12頁）」を参照してください。

2. 出願資格

1) 出願資格（博士課程前期課程）

以下のいずれかの要件を満たす者。

1. 大学を卒業した者、および 2025 年 3 月末（9 月入学者は 2025 年 9 月 19 日）までに卒業見込みの者。（学校教育法第 102 条）（注 1）
2. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、および 2025 年 3 月末（9 月入学者は 2025 年 9 月 19 日）までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 1 号）
3. 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、および 2025 年 3 月末（9 月入学者は 2025 年 9 月 19 日）までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 2 号）
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、および 2025 年 3 月末（9 月入学者は 2025 年 9 月 19 日）までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 3 号）
5. 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および 2025 年 3 月末（9 月入学者は 2025 年 9 月 19 日）までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号）
6. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者、および 2025 年 3 月末（9 月入学者は 2025 年 9 月 19 日）までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号の 2）
7. 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および 2025 年 3 月末（9 月入学者は 2025 年 9 月 19 日）までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 5 号）
8. 旧制学校等を修了した者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号）
9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者、および 2025 年 3 月末（9 月入学者は 2025 年 9 月 19 日）までに修了見込みの者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 12 号）
10. 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025 年 3 月末（9 月入学者は 2025 年 9 月 19 日）までに満 22 歳に達するもの。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 8 号）

（注 1）出願資格の 1. に定める「大学」とは、学校教育法に基づく日本の大学のことである。

<<注意>>

上記の出願資格「第1項～第7項および第9項」において「見込み」で受験して合格した者が、出願資格に必要な要件を4月入学は2025年3月末、9月入学は2025年9月19日までに満たせなかった場合は入学が許可されませんので、注意してください。

【出願資格に関する注意事項】

出願資格「第10項」によって出願しようとする者は、出願に先立って出願資格審査を受けてください。審査の手順等については、2024年11月29日（金）までに異文化コミュニケーション研究科入試担当へ問い合わせてください。

2) 一般入学試験受験資格

博士課程前期課程の出願資格要件を満たし、TOEFL iBT または IELTS のスコアを提出できる者。

※TESOL プログラムの修了を目的として出願する場合は、TOEFL iBT 90 点以上、または IELTS 各技能 6.5 以上のスコアが必要となります。

※英語母語話者、または、すべての授業が英語で実施されている課程で学位を取得した（または取得見込みの）者で、TOEFL iBT®Test または IELTS のスコア証明書の提出の免除を希望する者は、スコア証明書に代えて「Exemption Application Form」を提出してください。申請内容によっては、追加でスコア証明書の提出を求められることがあります。

※ TOEFL はエデュケショナル・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。この印刷物は ETS の検討を受けまたはその承認を受けたものではありません。

3) 特別進学生入学試験受験資格

以下の1～4の条件をすべて満たす者。

1. 異文化コミュニケーション学部5年一貫プログラム生で、2025年9月に異文化コミュニケーション学部を卒業見込みの者。
2. 2025年9月末までに、異文化コミュニケーション研究科博士課程前期科目を10単位以上修得見込みの者。
3. 異文化コミュニケーション研究科への進学を強く希望する者。
4. 英語以外が母語である者については、TOEFL iBT または IELTS を受験し、スコアを提出できる者。

3. 出願手続

1) 出願手続

出願は以下の手順で行ってください。

1. 以下の Web ページより Web 出願システムにアクセスして、出願に必要な情報をもれなく入力する。
https://guidelines.rikkyo.ac.jp/daigakuin2025/sper_ico/
2. 選考料を納入し、Web 出願システムの出願を完了する。
3. 出願書類提出締切日までに Web 出願システムのマイページから出願書類をすべてアップロードする。

出願受付期間	2025 年 1 月 6 日 (月) 0:00:00～1 月 10 日 (金) 23:59:59
--------	--

【出願手続に関する注意事項】

- (1) Web 出願システムは、出願期間中いつでも入力手続きができますが一時保存はできません（入力開始から 180 分経つと自動的にタイムアウトになります）。あらかじめ「Web 出願の手引き」を確認した上で、出願に必要な情報・データを準備してから入力を開始してください。
- (2) Web 出願システムへの入力のみでは出願は完了しません。入力完了後、出願期間内に Web 出願システムの「マイページ」から出願書類をすべてアップロードしてください。期日までに書類のアップロードがない場合は出願を受理しません。
- (3) 入学時に健康診断を行いますので健康診断書は提出する必要はありません。
- (4) 病気・負傷、身体の機能に著しい障がいがある等の理由により、受験に際して特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、**2024 年 11 月 29 日 (金)** までに異文化コミュニケーション研究科入試担当に問い合わせ、「受験上の配慮申請書」を提出してください。なお、障がいの状況によっては、研究科・専攻によりカリキュラムの履修が事実上不可能な場合もありますので、この点についてもあわせて問い合わせてください。
- (5) 出願書類に事実と反する記載や不足があった場合は、合格、入学を取り消すことがあります。

2) Web 出願システムに入力する事項と出願書類

1. Web 出願システムに入力する事項は「Web 出願の手引き」を確認してください。「Web 出願の手引き」は入試要項が掲載されている Web ページに掲載されています。
2. 出願に必要な書類は以下の通りです。入力完了後、選考料を納入すると「マイページ」が生成されます。出願書類提出締切日までにマイページのファイルアップロード画面からすべてアップロードしてください。

※出願書類はすべて **PDF 形式** で準備して下さい。

※各種証明書は原本を **カラーで表裏両面（裏面が白紙の場合は表面のみ）** をスキャンしてください。

※合格後に原本を提出する必要がありますので、必ず原本を取り寄せておいてください。

※アップロードできるファイル容量は 8 MB が上限です。

	出願書類	内容	ファイルアップロード項目
1	成績・単位証明書 ※編入をしたことがある者は編入前の出身大学が発行した証明書原本も提出してください。	出身大学が発行した証明書原本。 日本語、英語以外で記載された証明書は公的な翻訳（国の機関や翻訳会社等の第三者によって、日本語または英語に翻訳されたもの）が必要です。 ※本学卒業（見込）者は提出不要 ※複数の証明書（翻訳を含む）を提出する場合は 1 つのファイルにまとめて提出してください。	成績・単位証明書
2	卒業（見込）証明書	出身大学が発行した証明書原本。 日本語、英語以外で記載された証明書は公的な翻訳（国の機関や翻訳会社等の第三者によって、日本語または英語に翻訳されたもの）が必要です。 ※本学卒業（見込）者は提出不要 ※複数の証明書（翻訳を含む）を提出する場合は 1 つのファイルにまとめて提出してください。	卒業（見込）証明書
3	TOEFL iBT®Test または IELTS の成績証明書	<TOEFL iBT®Test> Test Taker Score Report (My Home Page からダウンロードしたもの) ※TOEFL iBT の Home Edition は利用不可 <IELTS (Academic Module)> アカデミック・モジュール成績証明書 (Test Report Form) ※IELTS コンピューター版 (IELTS on Computer (IoC)) は有効 ※IELTS オンライン版 (IELTS Online)、IELTS Indicator、One Skill Retake は利用不可 ※出願月の 1 日から起算して 2 年以内に取得したスコアに限る。 ※TESOL プログラムの修了を目的として出願する場合は、 <u>TOEFL iBT 90 点以上、または IELTS 各技能 6.5 以上のスコアが必要</u>	英語資格検定試験の証明書

		※英語母語話者、または、すべての授業が英語で実施されている課程で学位を取得した（または取得見込みの）者で、TOEFL iBT®Test または IELTS のスコア証明書の提出の免除を希望する者はスコア証明書に代えて「4 Exemption Application Form」を提出してください。	
4	Exemption Application Form	英語母語話者、または、すべての授業が英語で実施されている課程で学位を取得した（または取得見込みの）者で、「3 TOEFL iBT®Test または IELTS の成績証明書」の提出免除を希望する者のみ提出してください。 研究科所定の用紙の注意事項に従って作成したもの。 所定の用紙は入試要項が掲載されている Web ページからダウンロードしてください。 ※加えて、教授言語が英語である旨の証明書（すべての授業が英語で実施されていることがわかるもの）を提出するか、証明できる web サイトの URL を記載してください。 ※申請内容によっては追加でスコア証明書の提出を求められることがあります。	英語資格検定試験の証明書
5	研究計画書	研究科所定の用紙の注意事項に従って作成したもの。 所定の用紙は入試要項が掲載されている Web ページからダウンロードしてください。	研究計画書
6	推薦書	出願時に日本国外在住の者で TESOL プログラムの修了を目的として出願する者は推薦書を提出してください。	推薦書
7	日本語能力証明書	研究科所定の用紙の注意事項に従って作成したもの。 所定の用紙は入試要項が掲載されている Web ページからダウンロードしてください。 ※日本語母語話者および TESOL プログラムの修了を目的として出願する者は不要	日本語能力に関する証明書
8	日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書 (N1)	日本語能力試験 N1 を受験した者は、その「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」を提出してください（可否は問わない）。 ※日本語母語話者および日本語能力試験 N1 を受験していない者、TESOL プログラムの修了を目的として出願する者は不要	日本語能力に関する証明書
9	学士の学位取得(見込)を証明する書類	出願資格第6項による志願者は、出身大学が発行した証明書原本を提出してください。 卒業(見込)証明書」に取得学位が記載されている場合は提出不要です。	学士号 (B.A 等) 取得 (見込) 証明書
10	退学証明書 (本学退学者のみ)	本学(大学院を含む)を退学した者が再び入学する場合は、退学証明書を提出してください。(入学金の減免については15頁参照。出願書類提出締切日までに提出された場合のみ入学金を減免します) なお、提出された証明書は、在籍の確認以外の用途では使用しません。 ※本学卒業(見込)者および本学大学院修了(見込)者は、Web 出願システムの学校歴欄への入力をもって、入学金を2分の1相当額とします。	退学証明書 (立教大学退学者のみ)

11	戸籍抄本 (該当者のみ)	【出願書類に関する注意事項 3 参照】	戸籍抄本
----	-----------------	---------------------	------

【出願書類に関する注意事項】

1. 出願資格「第 2 項」(3 頁参照)によって出願しようとする者は、出願書類 2 「卒業(見込)証明書」は次に定める書類を提出してください。
 - (1) 学士の学位を授与された者。
 - 学位取得証明書
 - (2) 学士の学位を授与される見込みの者。
 - a. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が認定した短期大学の専攻科または高等専門学校専攻科に在籍する者。
 - 志願者が在籍する学校の修了見込証明書および学位申請する予定である旨を学校長が証明した証明書
 - b. 上記 a. 以外の者。
 - 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行の学位申請受理証明書
2. 提出書類は、日本語で記入してください。また、各種証明書は、原則として日本語または英語に限ります。ただし、国の機関や翻訳会社等の第三者によって、日本語または英語に翻訳されたものは受付可能です。
3. 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類(戸籍抄本等でマイナンバーの記載がないもの) 1 通を提出してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

3) 選考料

選考料 35,000 円

1. Web 出願システムより選考料を納入してください。選考料の納入方法はクレジットカードによる決済となります。使用できるクレジットカードは、VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS です。
2. Web 出願システムでの納入期間は **2025 年 1 月 6 日(月)(日本時間 0:00:00)～1 月 10 日(金)(日本時間 23:59:59)** までです。Web 出願システムでの納入期間後の手続はできませんので注意してください。
3. 選考料の納入にあたっては、事務手数料(1,500 円)が別途かかります。
4. 納入後、本学よりメールが送信されます。決済の控えとして保管してください。

【選考料に関する注意事項】

1. 選考料の納入は Web 出願システムからのみです。
 - ※現金、郵便為替、海外送金等での納入は受け付けません。
2. 一度納入された選考料は返還しません。
 - ただし、下記(1)に該当する場合は返還しますので、下記(2)に従って手続を行ってください。

(1) 選考料の返還ができる場合

- a. 選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- b. 選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
- c. 選考料を誤って二重または過剰に納入した。

(2) 選考料の返還手続方法

次の書類を締切日までに到着するように提出してください。

<提出書類>

選考料返還請求願（請求の申出があった場合に、異文化コミュニケーション研究科入試担当より送付します。）

<提出締切日>

2025年2月17日（月）17:00

<書類提出先>

立教大学学部事務4課異文化コミュニケーション研究科入試担当

Mail gradicc-ad@rikkyo.ac.jp

《注意》

- ・提出締切日までに必要書類を提出できない場合、提出書類の記載内容に不備・誤りがある場合は、選考料を返還できない場合があります。
- ・返還には書類受領後1か月程度を要します。

4) 受験票の発行について

出願手続完了者には、Web出願システムより、**1月末まで**に「受験票」を発行します。

第1次選考（書類選考）合格者は、入学試験当日までにマイページからダウンロードして印刷するか、スマートフォンやタブレット等に保存し、入学試験当日に提示できるよう準備してください。

また、受験当日および合格発表、入学手続まで必要になりますので大切に保管してください。

4. 入学試験

1) 一般入学試験・特別進学生入学試験

- (1) 入学者の選考は、第1次選考（書類選考）ならびに、第1次選考（書類選考）合格者に対する第2次選考（口頭試問）により行います。
- (2) 第2次選考（口頭試問）日程および開始時間

日程	時間
2025年2月15日（土）	10:00～

※第1次選考（書類選考）合格者は2025年2月5日（水）11時に発表します。

※第2次選考（口頭試問）は研究科が指定した時間に行います。集合時間、ZoomURL等の詳細は、第1次選考（書類選考）合格者発表後にWeb出願システムに登録したメールアドレスに通知します。
@rikkyo.ac.jpのドメインを受信できるようあらかじめ設定してください。

2) 第2次選考（口頭試問）に関する注意事項

1. 試験はオンライン会議システム「Zoom」（<http://zoom.us/>）を使用してオンラインで実施します。事前にアカウント登録を行ってください。
2. オンラインで受験できる環境（パソコン、カメラ、マイク、スピーカーあるいはイヤホン・ヘッドフォン等の準備、安定的な通信環境の整備等）が必要です。あらかじめ「Zoom」を利用できるように、各自で接続テストサービス（<https://zoom.us/test>）で接続確認をしてください。
3. 試験当日は、試験開始に先立って、一度指定した時間に接続確認を行います。原則として遅刻者の受験は認めません。
4. 試験は、周囲に受験者本人以外がいない静穏な環境で受験してください。受験者本人以外がいないことを確認するため、バーチャル背景は使用できません。
5. 試験は口頭のみで行います。受験者はチャット・画面共有・録画の機能を用いることはできませんが、面接担当者は接続トラブル等の不測の事態に備え、録画します。録画データは合否判定以外の目的では使用せず、また合格発表後に削除します。
6. 試験中はZoomを使用している通信機器以外の機器は使用できません。メールなどの連絡手段を用いることもできません。また、応募書類も含め、参考となる書籍・資料・データの閲覧などはできません。
7. パソコン・ネットワーク・オンライン会議システム等に関わる技術的な質問にはお答えできません。また、システムや機器の不具合が発生した際のサポートもできません。

5. 合格発表

(1) 第1次選考（書類選考）合格発表

下記の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号一覧を掲載します。

日時：2025年2月5日（水） 11:00

URL：<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/>

(2) 第2次選考（口頭試問）合格発表

下記の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号一覧を掲載します。

日時：2025年2月25日（火） 11:00

URL：<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/>

合格者の受験番号は、発表日を含めて7日間掲載します。

(3) 第2次選考（口頭試問）合格者には、「合格通知」を Web 出願システムに入力された受信場所宛へ、合格発表日に速達で発送します（窓口での交付は行いません）。合格通知が合格発表日を含めて3日経過しても届かない場合に限り、入学センター（TEL 03-3985-3293）へ問い合わせてください。

(4) 可否に関する電話、郵便等による問合せには一切応じません。

(5) 合格者は、出願時にアップロードした証明書類の原本を、合格発表後に提出する必要があります（提出期限：4月入学者 3月14日（金）／9月入学者 5月30日（金））。それまで原本は大切に保管してください。提出方法の詳細は合格通知に同封する案内を確認してください。原本が期日までに提出されない場合は入学を認めない場合があります。入学が認められなかった場合も選考料は返還しません。

6. 入学手続

本学の入学手続は、Web 入学手続システムを使用します。

入学手続を完了するためには、入学手続締切日までに「入学手続納入金の納入」「Web 入学手続システムへの情報登録」「入学手続書類の提出」のすべてを行う必要があります。所定の期日までに定められた手続を行わない場合は入学を許可しません。

1) 入学手続期間

4月入学

入学手続期間：合格発表日～2025年3月14日（金）

9月入学

第1次入学手続期間（入学手続金納入）：合格発表日～2025年3月14日（金）

第2次入学手続期間（入学手続書類提出）：2025年4月1日（火）～2025年5月30日（金）

入学手続の詳細は、Web 入学手続システムから「入学手続の手引」をダウンロードし、確認してください。Web 入学手続システムへのログイン方法については、合格者に送付する「入学手続に関する案内書類」をご確認ください。

入学辞退について

本学の入学手続を行った後に、入学辞退を希望する者には、下記A、Bいずれかの届け出により、Aについては「入学金を除く学費その他の納入金」、Bについては「入学金を含む学費その他の納入金」をそれぞれ返還します。

それぞれの返還に関する手続の概要は下記の通りです。詳細は入学手続時に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。なお、一度提出された手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。

不明な点は、**入学センター（TEL 03-3985-3293）**まで問い合わせてください。

4月入学

A

本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望する者で、所定の手続を行い受理された者には、「**入学金を除く学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

申請締切日： **2025年3月31日（月）**

申請方法： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
※書類の提出は不要

B

本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、所定の手続・書類提出を行い受理された者には、「**入学金を含む学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

申請締切日： **2025年4月15日（火）必着**

申請方法： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
③「卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書」の提出

9月入学

A

本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望する者で、所定の手続を行い受理された者には、「**入学金を除く学費その他の納入金**」を返還します（10月下旬振込予定）。

申請締切日： **2025年9月中旬**

申請方法： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
※書類の提出は不要

B

本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、所定の手続・書類提出を行い受理された者には、「**入学金を含む学費その他の納入金**」を返還します（11月上旬振込予定）。

申請締切日： **2025年9月下旬**

申請方法： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
③「卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書」の提出

2) 入学者健康診断について

健康診断については入学手続完了後に閲覧できる「オリエンテーション行事表」で指定された日時に受診してください。

健康診断の結果、重大な疾患、その他修学困難と認められた者については休学の措置をとる場合があります。

3) 在留資格「留学」取得について

日本での在留資格を有していない者は、指定期日までに、以下の申請フォームより、在留資格「留学」の申請を行う必要があります。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

在留管理システム (IRIS) : <http://iris.rikkyo.ac.jp/sp/entry>

(申請期日 : 4月入学者 2025年3月7日(金) 9月入学者 2025年5月30日(金))

学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

学費その他の納入金は、2回に分けての納入となります。

2025年度の金額は下記の通りです。

2025年度学費その他の納入金（博士課程前期課程）

（単位：円）

種別	学費（年間）			その他の 納入金 （年間）	入学手続時 納入金 合計	2回目 納入額	初年度 納入金 合計	
	入学金 （初年度 のみ）	授業料	実験・実習 費	学生健康保険 互助組合費				
初年教学	225,000	690,000	—	3,500	571,750	346,750	918,500	
文学	225,000	690,000	—	3,500	571,750	346,750	918,500	
経済学	225,000	683,000	—	3,500	568,250	343,250	911,500	
理学	数学専攻	225,000	787,000	—	3,500	620,250	395,250	1,015,500
	物理学専攻 生命理学専攻	225,000	787,000	40,000	3,500	640,250	415,250	1,055,500
	化学専攻	225,000	787,000	80,000	3,500	660,250	435,250	1,095,500
社会学	225,000	683,000	—	3,500	568,250	343,250	911,500	
法学	225,000	683,000	—	3,500	568,250	343,250	911,500	
観光学	225,000	683,000	—	3,500	568,250	343,250	911,500	
コミュニティ福祉学	225,000	690,000	—	3,500	571,750	346,750	918,500	
経営学	経営学専攻	225,000	1,175,000	—	3,500	814,250	589,250	1,403,500
	国際経営学専攻	225,000	683,000	—	3,500	568,250	343,250	911,500
現代心理学	臨床心理学専攻	225,000	723,000	30,000	3,500	603,250	378,250	981,500
	心理学専攻 映像身体学専攻	225,000	723,000	15,000	3,500	595,750	370,750	966,500
異文化コミュニケーション	225,000	690,000	—	3,500	571,750	346,750	918,500	
スポーツウェルネス学	225,000	723,000	15,000	3,500	595,750	370,750	966,500	

【学費その他の納入金に関する注意】

- 入学金は、入学時のみ徴収します。ただし、本学学部卒業（見込）者・退学者、本学大学院修了（見込）者・退学者の入学金は113,000円です。
- 授業料は在籍料120,000円（半期60,000円）を含みます。
- 実験・実習費は実験・実習・演習・調査・オリエンテーションの費用です。
- 理学研究科の者で、履修要項の定めるところにより実験を履修しない者および在学留学中の者は、実験・実習費は不要です。
- 経営学研究科国際経営学専攻公共経営学コースは、授業料1,800,000円、学生健康保険互助組合費3,500円です。（入学金、実験・実習費は徴収しません。）

学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

学費その他の納入金は、2回に分けての納入です。

2025年度の金額は下記の通りです。

2025年度学費その他の納入金（博士課程前期課程）

（単位：円）

種別	学費（年間）		その他の納入金（年間）	入学手続時 納入金 合計	2回目 納入額	初年度 納入金 合計	
	入学金 （初年度のみ）	授業料	学生健康保険 互助組合費				
ビジネスデザイン	225,000	1,043,000	3,500	748,250	523,250	1,271,500	
社会デザイン	社会デザイン学コース	225,000	1,043,000	3,500	748,250	523,250	1,271,500
	公共・社会デザイン学コース	—	1,800,000	3,500	901,750	901,750	1,803,500
人工知能科学	225,000	1,500,000	3,500	976,750	751,750	1,728,500	

【学費その他の納入金に関する注意】

- 入学金は、入学時のみ徴収します。ただし、本学学部卒業（見込）者および本学大学院修了（見込）者は、入学金を徴収しません。また、本学学部退学者および本学大学院退学者の入学金は、113,000円です。
- 授業料は在籍料 120,000円（半期 60,000円）を含みます。

国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方へ

2024年10月に実施された日本学生支援機構奨学金「大学院予約採用」により「授業料後払い制度」の受給資格が確認された予約採用候補者、また、本学の家計審査により受給資格が確認できた者は、大学院入学後に所定の手続きを行うことで「授業料後払い制度」の適用を受けることができます。本制度の利用希望者は入学手続前に事前審査を受け、受給資格を満たすと確認された場合に、入学手続時における「学費その他の納入金」の納付猶予の対象となります。本制度の利用および納付猶予の希望者は、以下の手続きを行ってください。

※事前審査を受けなかった、あるいは、事前審査により受給資格を満たすことが確認できなかった場合には、入学手続時における「学費その他の納入金」の納付猶予の対象とはなりません。

なお、入学後の手続きの詳細については、2025年3月下旬に奨学金 Web サイト（立教大学 SPIRIT 奨学金ページ）https://spirit.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships/に掲載しますので、必ず確認してください。

納付猶予の手続きの流れ

希望者は合格発表後、速やかに以下の手続きを行ってください。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

※研究科によっては、合格発表から締切日までの期間が短いことがあるため、注意してください。

※希望者は、事前審査の結果が出るまで、「入学手続納入金の納入」「入学手続書類の提出」を行わないでください。

① 事前審査への申請（入学予定者→大学） **申請締切日：2025年3月7日（金）**

入学後の「授業料後払い制度」の利用および入学手続時における「学費その他の納入金」の納付猶予を希望する者は、受給資格確認のための事前審査に必要な書類（下記 i）～ ii）を「入学手続の手引」に記載の授業料後払い制度事前審査申請フォームにアップロードしてください。

【事前審査に必要な書類】

＜日本学生支援機構奨学金「大学院予約採用」予約採用候補者の場合＞

- i) 授業料納付猶予申請書（本学所定書式）
- ii) 日本学生支援機構発行の奨学生採用候補者決定通知（進学先提出用）

＜日本学生支援機構奨学金「大学院予約採用」予約採用候補者以外の場合＞

- i) 授業料納付猶予申請書（本学所定書式）
- ii) 入学者本人の令和6年度 課税証明書（令和6年度発行（令和5年分））

※いずれも入学手続時に原本を提出する必要がありますので、原本は大切に保管してください。

② 事前審査の結果通知（大学→入学予定者）

提出された書類をもとに、大学が受給資格を満たすことの前審査を行い、その結果を通知します。

受給資格を満たし、入学手続時における「学費その他の納入金」の納付猶予の対象となった方には、「入学金」のみの振込依頼書を送付します。

③ 入学手続（入学予定者→大学） **入学手続締切日：2025年3月14日（金）**

入学手続締切日までに所定の入学手続を行ってください。

納付猶予の対象となった方は、上記①で提出した書類 i)～ ii) すべての原本を入学手続書類に同封し、大学に提出してください。

④ 入学後の手続（入学予定者→大学）

手続きの詳細については、3月下旬に「SPIRIT 奨学金ページ」に掲載しますので、必ず確認してください。

